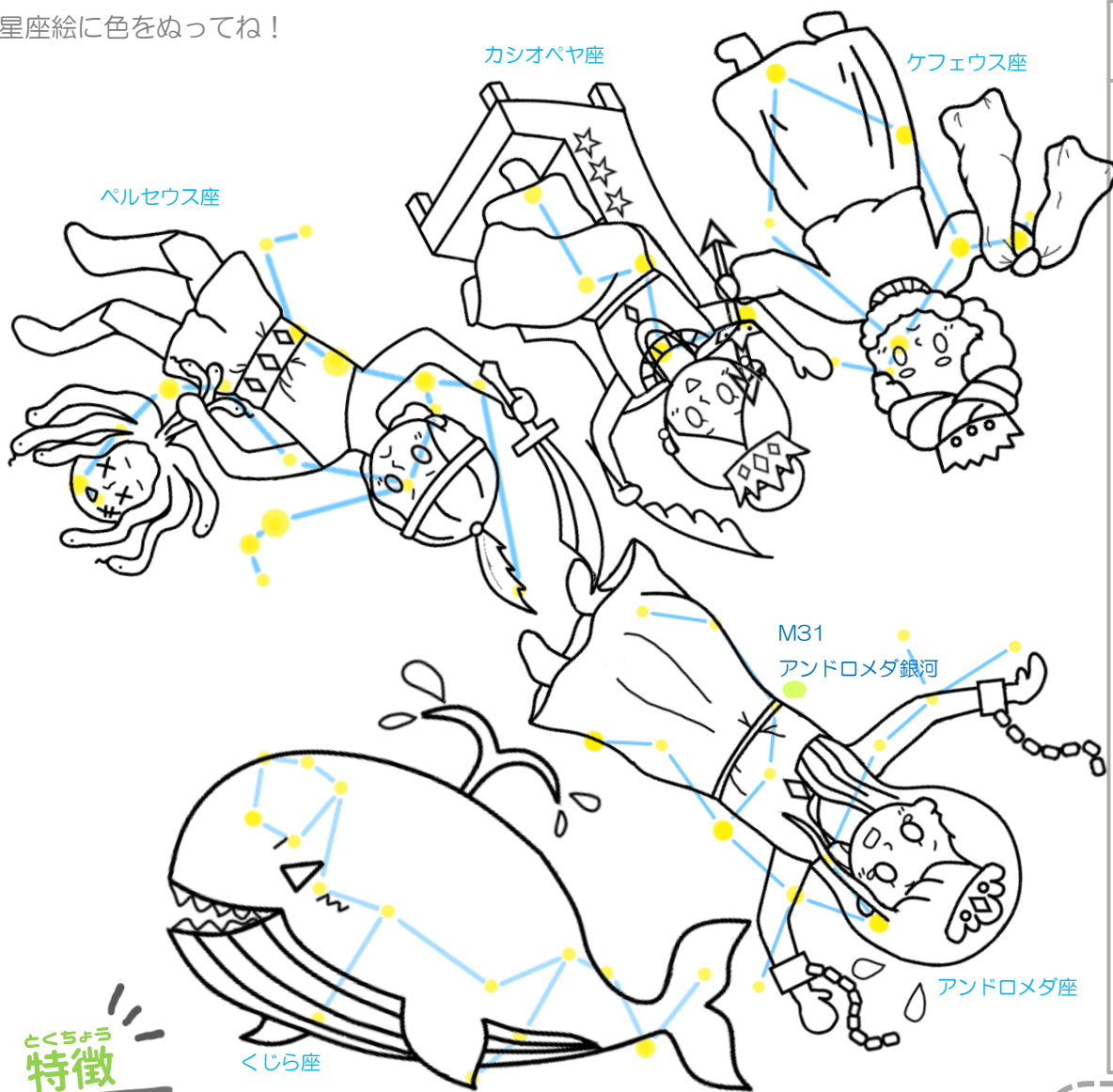


星座絵に色をぬってね！



アンドロメダ姫のおはなし (ギリシャ神話)

エチオピアの王妃カシオペヤは、きれいな人でしたが少しうぬぼれているところがありました。

ある日、カシオペヤは「私も美しいけど、私の娘 アンドロメダは、この世で一番美しい海の妖精ネイレードたちよりきれいだわ!」とじまんでいました。そのことを聞いたネイレードの父ポセイドンは、とても怒り、エチオピアの海岸にくじらの怪物ティアマトを送りました。

ティアマトは、津波を起こし大暴れ。人々を溺れさせたり、船を沈没させたりしていました。困り果てたエチオピアのケフェウス王とカシオペヤ王妃は神のお告げを聞きに行くと、神は「怪物をしずめるには、娘のアンドロメダ姫をいけにえに捧げなさい」と告げたのです。このことは、すぐにエチオピアの人々に広まり、アンドロメダ姫は宮殿から引きずり出されて、海岸の岩に鎖でくくりつけられました。

ティアマトがアンドロメダをめぐがけて近づいてきたとき、そこへ、メデューサを退治したばかりのペルセウスがやってきました。ペルセウスは、アンドロメダ姫を見つけると、ひとめぼれし、「アンドロメダ姫を助けることを約束するから、助けたら自分の妻にください。」とケフェウス王に頼みました。ペガサスに乗ったペルセウスは、メデューサの首をティアマトに見せつけました。すると、ティアマトはたちまち石になり、海の底へ沈んでいきました。

こうしてペルセウスはアンドロメダ姫を助け、約束どおりペルセウスとアンドロメダ姫は結婚しました。

とくちょう 特徴

- ①カシオペア座は、Mの形に星が並んでいて、秋の夜空で1番目立つ星座だよ。
- ②アンドロメダ座には、肉眼でも見える200万光年先のアンドロメダ銀河があるよ。明るい空だと見えづらいけど、暗い空だと見えるよ。
- ③くじら座には、変光星ミラという明るさが変わる星があるよ。不思議な星として昔から注目されていたんだ。

カシオペア・ケフェウス・ペルセウス・アンドロメダ・くじら座の見つけ方

11月中旬 20時頃、北の高い空にMの形に並んだ星座がカシオペア座だよ。北極星とカシオペア座の間にある五角形がケフェウス座。そして、秋の四辺形を見つけて四辺形の北東の角の星から伸びている星座がアンドロメダ座だよ。アンドロメダ座からさらに伸ばしたところにあるのがペルセウス座だよ。そして、四辺形の東側の辺を南にのばしていくとくじら座があるんだ。